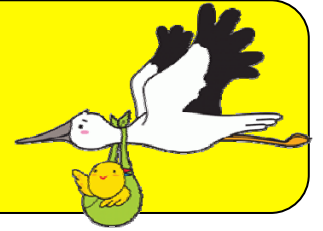


ひょうご

## 子ども未来通信8月号

[http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08\\_00000008.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_00000008.html)22年度県婦人大会  
井戸知事が講演(7/8)

## 「良きおせっかい社会」の実現に向け協力求める



県連合婦人会は、「地域が育む子どもの未来—今私たちに出来る事『新兵庫の再生へ』」をテーマに、淡路市内で兵庫県

婦人大会を開催、約850人が参加しました。

北野美智子会長は、「親や周りの方に支えられて育ったお返しを、子や孫にしていかなければならない。婦人会の活動を通じて、地域の底力を発揮し、スクラムを組んで子どもたちを守っていきましょう」と挨拶されました。

続いて井戸知事が講演を行い、「安全安心の確立と危機管理の徹底」、「人口減少社会の元気の源を育てる」など4つの柱で新兵庫の再生を目指したいと説明しました。その後、新ひょうご子ども未来プランに基づく県の少子対策にふれ、「施策を展開していくにあたっては、地域団体やNPO、企業・職域団体、大学、市町等との連携が必要」と県政推進への協力を求めました。最後に「地域の元気を生み出すのは女性の



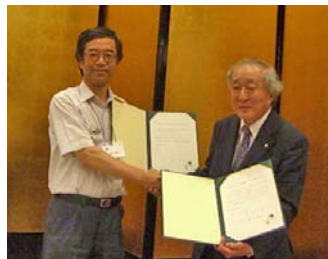
知恵と声。良きおせっかい社会を担う地域の主役、橋渡し役として婦人会活動を展開してほしい」と呼びかけました。

兵庫県連合婦人会 北野会長

(問) 県男女家庭室 078-362-3160

## 神戸キワニスクラブと子育て応援協定締結

1970年に設立された奉仕活動を行う民間団体「神戸キワニスクラブ」(荒木重典会長)と県が7/28に子育て応援協定を締結しました。



同クラブは、入院中の子どもたちの心のケアにと、会員が手作りした人形「キワニスドール」を県内の病院の小児病棟へ寄贈するとともに、神戸市立図書館に外国絵本1700冊を寄贈するなど、地域における子育て支援に積極的に取り組んでいます。

協定締結にあたり、荒木会長は、県子ども家庭センターにもキワニスドールを贈呈する等子育て支援の一層の推進を表明されました。金澤副知事からは、「子育て支援の新たな取り組みを非常に心強く思っている。これからも、神戸キワニスクラブならではの活動を期待している」とエールがありました。

(問) 県少子対策課 078-362-4184

## 県医師会と子育て応援協定締結

県医師会と県との子育て応援協定締結式が7/21神戸市内で開催され、川島龍一会長と清原県理事兼少子対策本部事務局長が協定書を交換しました。



川島会長は、「子どもは宝。だれもが安心して子どもを生み育てることができる地域社会の実現に向け、医師会としても取り組んでいきたい」と、県との協働事業である「子どもの病気への対応支援事業」の推進、出産・育児等による女性医師の休職後の職場復帰や再雇用、仕事と子育ての両立支援等の一層の充実を表明されました。

清原理事からは、「医師会の取り組みは、非常に頼もしい。これからも、その専門性を活かした一層の活動の充実をお願いしたい」とあいさつがありました。(問) 県少子対策課 078-362-4184

# ひょうご絵本プロジェクト

## 第1期 ひょうご絵本の伝承師養成講座始まる

7/16 から神戸市内で「第1期ひょうご絵本の伝承師養成講座」がスタートしました。

絵本作家の永田萌さんから、絵本に関する基礎的知識や歴史についての講義が行われ、会場では、興味深く頷いたり、熱心にメモをとる受講生の姿が見られました。



絵本作家の永田萌さん

## 全県絵本フォーラムを開催します!

- 日時：8/7(土) 13:30~15:30
- 内容：「ごんぎつね」で有名な黒井健さんの講演と黒井健さん・永田萌さんの対談
- 場所：兵庫県公館(神戸市中央区)
- 定員：200人
- 申込：郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記のうえ、はがき、メール、FAXで県少子対策課まで(フリーメール不可)(はがき:〒650-8567(住所不要)  
 メール:shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp  
 FAX:078-362-3011)

## 第2期 養成講座参加者募集中!

第2期は、姫路市の県立こどもの館で、絵本作家の永田萌さん、黒井健さん、大内曜子さんを講師に迎え、絵本の楽しさや魅力を伝えつつ、絵本の選定や読み聞かせの指導を行う講座(受講料無料)を開講します。

- 日程：10/1、10/15、10/29、11/5、11/12(いずれも金曜日)
- 時間：各日 10:45~12:45、13:30~15:30
- 場所：県立こどもの館(姫路市太市中)
- 定員：80人(応募者多数の場合は選考)
- 申込：8/20(金)までに「私の出会った大好きな絵本」をテーマにした作文(400字程度)と住所、氏名、電話番号、年齢、性別を記載し郵送またはメールでこどもの館まで(フリーメール不可)  
 (郵送：〒671-2233 姫路市太市中 915-49 県立こどもの館  
 メール：kodomonoyakata@pref.hyogo.lg.jp)

(問) 県少子対策課 078-362-4185

(問) 県立こどもの館 079-267-1153

## 人と防災未来センター

### 「夏休み防災未来学校2010」開催中

人と防災未来センター(神戸市中央区)では、防災で楽しく遊ぶ「夏休み防災未来学校2010」を8月31日まで同センター西館などで開催しています。



人形劇や地震体験、想いを自由に描く「はじめての絵手紙教室」など、楽しい遊びや実験を通して、防災・減災の知識や知恵に触れる「体験DAY!」をはじめ、古着など身の回りにある材料でサンダルづくりを体験できる「ワークショップ」などを実施します。



このほか、舞子高校環境防災科の生徒が楽しい実験を教える「舞子高校生とトライやる防災!」も行われます。

(問) 人と防災未来センター観覧案内 078-262-5050

## 子育てほっとステーション設置事業助成団体が決定しました

商店街の空き店舗等を活用し、親子がくつろげるたまり場などの整備を支援する「子育てほっとステーション設置事業」の助成団体が決定しました。今後、県内各地で順次開設されますので、是非ご利用ください。

名称	設置場所
子育てほっとステーション「水道筋」	水道筋商店街(神戸市灘区)
子育てほっとステーション「つくしんぼ」	能勢電鉄畦野駅前商店街内 藤本ビル1F(川西市)
子育てほっとステーション「三田ほんまちプチホール」	三田本町通りセンター街(三田市)
子育てほっとステーション「ひまわり」	西明石南商店街(明石市)
子育てほっとステーション「くざき」	久崎商店街(佐用町)
子育てほっとステーション「伍★環☆館」	佐用商店街内(佐用町)
子育てほっとステーション「パニラシティ」	大開通商店街(豊岡市)
子育てほっとステーション「こうのとりのランド」	サンロード商店街(豊岡市)
子育てほっとステーション「ラビット育ちちゃん」	ショッピングタウンペア(養父市)
子育てほっとステーション「コモド・プラチナプラザ」	コモド56商店街(洲本市)
子育てほっとステーション「親子で南淡 ら・ら・ら♪」	南淡ショッピングセンター(南あわじ市)

(問) 県少子対策課 078-362-4185

## 「子ども・子育て新システム」 政府が基本制度案要綱を決定(6/29)

政府の少子化社会対策会議（会長：菅総理大臣）は、次世代育成支援のための新たな仕組みである「子ども・子育て新システム」の基本制度案要綱を6/29に決定しました。

同要綱では、幼児教育と保育を共に提供する「こども園(仮称)」の設置や、「子ども・子育て勘定(仮称)」を設け、子育て支援関連の補助金を「子ども・子育て包括交付金(仮称)」に一本化して市町村に交付し、市町村の自由度を高め、より必要な給付を行えるようにすること等が示されています。

政府は23年度に法案を国会に提出し、25年度の施行を目指すこととしていますが、井戸知事が副会長を務める全国知事会では、今後、役割分担や財源問題、一括交付金との関係など、具体的な制度設計を構築するに当たり、地方との十分な協議を行うことを国に求めています。

## 8/1 から父子家庭のお父さんにも 児童扶養手当が支給されます！

平成22年8月1日から父子家庭のお父さんにも児童扶養手当が支給されます。

受給には市町への申請（認定請求）が必要ですので、該当される方は、平成22年11月30日までに忘れずに手続きをしてください。（11月30日を過ぎると、申請の翌月からの支給になります。）

なお、申請の際には、受給資格者及び該当する子どもの戸籍謄本（抄本）や住民票が必要です。詳しくはお住まいの市町にお問い合わせください。

## 家族の日写真コンクール作品募集

家族のきずなを深めるきっかけづくりを進める「家族の日」運動の一環として、「家族の日」写真コンクールの作品を募集します。家族で写っている写真であれば、どんな作品でも応募できます。必要事項を記入した所定の応募票を写真裏面に貼付し、郵送してください。県内にお住まいか通勤・通学している方なら、おひとり何点でも応募できます。締切は9月30日必着。



昨年度知事賞受賞作品

(問) 男女家庭室 078-362-3169

## 参加者募集

## 夏休みは親子で博物館・美術館へ行こう！

兵庫県内の博物館や美術館では夏休みならではの子ども向けプログラムを数多く開催します。自然観察や工作、実験など夏休みの自由研究にも活かせる楽しい催しがいっぱいです。下記以外にも県内各地の博物館・美術館でさまざまなイベントがあります。詳しくは、兵庫県博物館協会ホームページ(<http://www.hyogo-c.ed.jp/~museum-ac/>)まで。(○:対象、★:参加費、●:申込方法)

### 県立美術館 (神戸市中央区)

#### 「こどものイベント『夏休みスペシャル』」

8/7 13:30~15:30、8/8 13:30~15:30

美術館のコレクションを楽しみながら、自分たちの作品づくりを。夏休みの工作の宿題になるかも!

○小学3年生~中学3年生 ★500円程度

●要事前申込

### 県立人と自然の博物館 (三田市)

#### 「昆虫標本づくり実演コーナー2010」

8月中の毎土・日・月 13:00~15:00

標本作りのプロの解説を聞きながら昆虫標本を作ります。

○どなたでも ★要入館料(小中学生は無料)

●自由参加



### 県立考古博物館 (播磨町)

#### 「夏休み考古学ナゾとき教室」

~8/31 9:30~18:00(入館は17:30まで)

縄文時代のクイズに答えて博物館のオリジナルグッズをゲット。

○どなたでも ★要入館料(小中学生は無料)

●自由参加

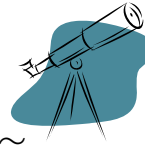
### 県立西はりま天文台公園 (佐用町)

#### 「昼間の星と太陽の観察会」

~8/31 1回目 13:30~ 2回目 15:30~

60センチ望遠鏡を使って昼間に見える明るい星や、太陽観察用の望遠鏡で太陽を観望します。

○子どもと保護者 ★無料 ●自由参加



## まちの寺子屋師範塾

(8月に申し込める主な講座)

### 神戸親和女子大学

#### 子育てをどう支援するか

子育てをめぐる社会的環境について、子育て支援の実際、子育てを楽しむための音楽活動 など

- ◆開催日: 9/11、9/25、10/2、10/9、10/23 (いずれも土曜日)
- ◆募集期間: 7/26(月)~8/31(火)
- ◆問合せ・申込: 078-591-2934
- ◆募集人員: 30名(先着順)
- ※材料費別途要

### 兵庫県立大学

(応用情報科学研究科)

ICT(情報通信技術)が発展・普及した時代に生きる子供たち -その現状の理解と子育て支援- ICTの普及が子供たちの生活に与えた影響、デジタル革命と学校教育 など

- ◆開催日: 10/2、10/9、10/16、10/23、10/30 (いずれも土曜日)
- ◆募集期間: 8/2(月)~
- ◆問合せ・申込: 078-367-8616
- ◆募集人員: 20名(先着順)

### 神戸学院大学

#### 子どもの理解と子育て支援

地域の中の子育て支援を考える、子どもの心の発達を理解する、絵本の中の食育、子どもの個性に寄り添う など

- ◆開催日: 10/4、10/18、10/25、11/8、11/15、11/22 (いずれも月曜日)
- ◆募集期間: 8/20(金)~9/10(金)
- ◆問合せ・申込: 078-974-6105
- ◆募集人員: 30名(先着順)

### 兵庫県立大学

(環境人間学部(姫路新在家キャンパス))

#### 今学びたい 食から始める健康生活

若い女性のやせ志向と健康上の課題、ヒトと塩、食文化と人の健康-スローエイジングのための食生活 など

- ◆開催日: 10/16、10/30、11/6、11/13、11/20 (いずれも土曜日)
- ◆募集期間: 8/2(月)~9/17(金)
- ◆問合せ・申込: 079-292-1515
- ◆募集人員: 20名(先着順)

## ひょうご仕事と生活センター事業

**仕事と家庭を両立して働く女性を支援する  
事業主に助成金を支給します!**

### 育児等による離職者を再雇用した事業主に 50万円

育児、介護等を理由に離職した労働者の再雇用を支援するため、離職した方を元の職場に離職時と同等の地位で再雇用した事業主に助成金を支給します。

- ◇対象: 常時雇用する従業員数が300人以下の事業主
- ◇支給額: 再雇用者1人あたり50万円(1社年間2人まで)  
(短時間正社員として再雇用した場合25万円)

### 育児休業等の代替要員を確保した事業主に最大100万円

育児休業・介護休業の取得を促進するとともに、休業者が職場復帰しやすい環境を整備するため、育児休業・介護休業取得者の代替要員を新たに確保し、かつ休業取得者が原職等に復帰した場合に、助成金を支給します。

- ◇対象: 常時雇用する従業員数が300人以下の企業の20人以下の県内事業所
- ◇支給額: 代替要員の賃金の1/2(上限100万円、1事業所年間2人まで)

〇問い合わせ先 ひょうご仕事と生活センター  
神戸市中央区中山手通7丁目28番33号 兵庫県立産業会館2F  
TEL: 078-381-5277 FAX: 078-381-5288  
(中央労働センターが耐震工事のため一時移転中(平成23年3月まで))

## 地域団体・NPO・企業等の活動紹介

### 東加古川子育てプラザ園芸クラブ Young Gardener Club

平成21年9月に結成された、加古川市子育てサークル登録団体のひとつ、「Young Gardener Club」(赤水博美代表)は、自宅に庭はないけど、自分たちで花やハーブを育てたい、子どもに虫と触れあう体験をさせたいという思いをもった人が集まってできたサークルで、東加古川子育てプラザの周辺の花のお手入れを行うなど、親子で園芸を通じて、環境や食育を考える活動を行っています。

活動は、未就園児と保護者を対象に、毎月第4火曜日の10:30~11:30に活動しています。興味のある方はぜひご連絡ください。



(問) 東加古川子育てプラザ 079-423-5517

### ◇ 頑張る企業 ◇

#### 院内に保育施設を設置し仕事と子育ての両立を支援 医療法人回生会 宝塚病院(宝塚市)

(代表者:馬殿芳郎 事業内容:医療業)

同院では、仕事と育児が両立できる職場環境整備の一環として平成21年5月に院内保育施設「すみれ保育園」を開設しました。これにより、出産後に離職する職員が減少したほか、優秀な人材の確保にも繋がっています。現在の施設利用者は新規採用職員5名、出産後復職者1名で、設置の効果が早速現れています。また、園児たちは保育士のもと、工作や季節の行事、遠足等の様々な触れ合いを楽しんでおり、利用する職員にも大変好評です。



(県と子育て応援協定を締結した企業・団体は673社・27団体です。協定を締結すると、商工中金の貸出金利最大0.3%優遇や県の公共事業入札参加資格評価の点数加算などの支援を受けることができます。)

### ※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「ひょうご子ども未来通信・配信希望」とご送信ください。

兵庫県少子対策本部事務局(健康福祉部こども局少子対策課): E-mail:shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp